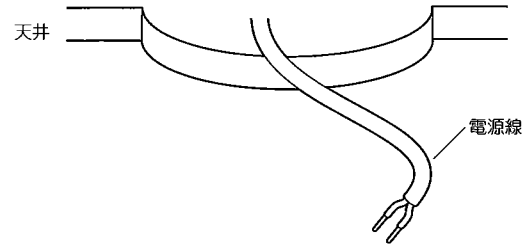
LEDZ®

[型番] ERD3303W, ERD3304W, ERD3305W, ERD3306W, ERD3307W, ERD3308W

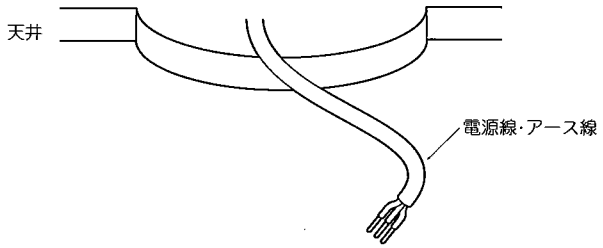
◆各部の名称

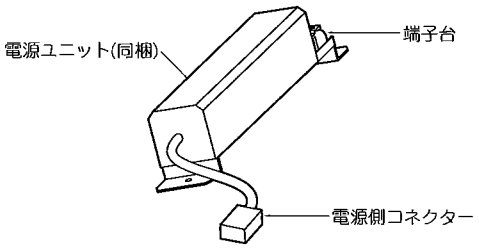
この図は一部省略抽象した共通部品図です

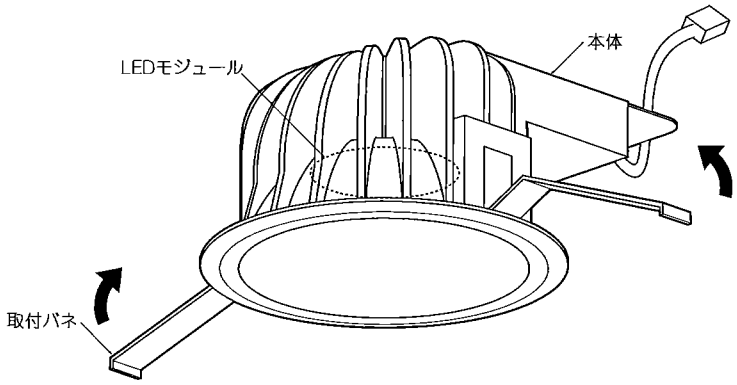
〈900タイプ,600タイプの場合〉



〈400タイプの場合〉







◆仕様

区分	調光	型番	ランプ色	配光	近接照射限度	定格電圧	周波数	入力電圧	入力電流	消費電力
900タイプ	調光タイプ位相制御方式	ERD3303W	ナチュラルホワイトタイプ	超広角	0.2m	AC100V	50Hz/60Hz	100V	156mA	14.3W
		ERD3304W	電球色タイプ(2700K)							
600タイプ		ERD3305W	ナチュラルホワイトタイプ		0.1m			100V	115mA	10.6W
		ERD3306W	電球色タイプ(2700K)							
400タイプ	非調光タイプ	ERD3307W	ナチュラルホワイトタイプ		0.2m	AC100V-242V		100V	105mA	6.4W
		ERD3308W	電球色タイプ(2700K)					200V	69mA	6.3W
								242V	66mA	6.3W

⚠ 3年以上お使いいただいた器具は、安全のため器具・コードなど1年ごとに点検をし、異常があれば交換してください。

■清掃方法について

⚠ 注意　必ず電源を切ってください。感電の原因となります。

- ●中性洗剤をつけ、よく絞ってから拭きとり、乾いた布で仕上げてください。
- ●シンナーやベンジンなど揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。

●電源工事が必要な場合は、電気工事店に依頼してください。

アフターサービスおよび転居や他の地域へのご贈答の場合は、お買上げの販売店か、最寄営業所へお問い合わせください。

◆LED光源について

・LED素子は白熱灯・蛍光灯などの一般光源に比べバラツキがあるため発光色、明るさが異なる場合がありますのでご了承ください。
・LEDモジュールの交換はできません。

◆適合LED専用ライトコントローラ

区分	型　番	定格電圧	周波数	負荷容量	接続台数	調光範囲
600タイプ 900タイプ	RX-116WB	AC100V	50Hz/ 60Hz	20VA～ 300VA	2～9台	約5%～100% 連続調光

※負荷容量は使用環境(条件)により異なります。詳しくはコントローラの取扱説明書を参照してください。

◆取付の際に特に守ってください。

⚠ SGI形ダウンライトのご注意

・この器具は日本照明工業会規格(JIL5002)、断熱遮音施工用SGI形・SG形ダウンライト適合品です。
・一般室内用天井埋込器具です。
・マット式工法に使用可能な断熱材
住宅用人造鉱物繊維断熱材(JIS A9521)
ブローイング工法の天井には使用できません。
・器具の取付部分を除く外郭が天井内の造営材やダクトなどの設備に触れないように施工してください。

◆取付方法

1．安全確保の為、電源ブレーカー及び、電源スイッチを遮断してください。

⚠ 感電の原因となります。

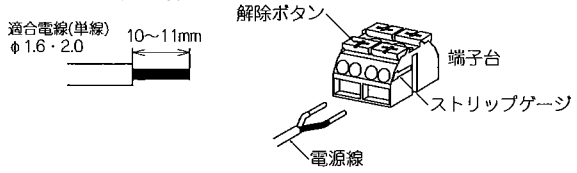
2．この器具は天井取付専用器具です。器具重量に十分耐えるよう、天井取付部の強度を確保し、指定の埋込穴をあけてください。(取付有効板厚5mm～25mm)
電源ユニットを埋込穴から挿入する場合は、900タイプ、600タイプの場合は天井内懐が高さ110mm必要です。

埋込穴寸法
ø100±1

⚠ 取付部の強度が不十分な場合、上記埋込穴寸法より大きい場合は、器具落下・光モレの原因となります。

〈900タイプ,600タイプの場合〉

3．電源線を電源ユニットの端子台に接続してください。
●電線はストリップゲージ長10～11mmにむいてください。
●電線を奥までまっすぐ確実に差し込んでください。
●送り容量 6A以下。



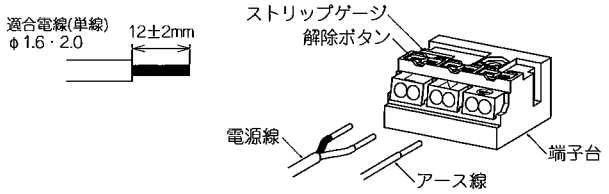
※調光する場合は、別売ライトコントローラ(RX-116WB)の取扱説明書を参照してください。

⚠ 接続不完全や容量オーバーの場合、火災・感電・器具故障の原因となります。

〈400タイプの場合〉

3．電源線を端子台に接続してください。
●電線はストリップゲージ長12±2mmにむいてください。
●電線を奥までまっすぐ確実に差し込んでください。
●送り容量6A以下。
●D種接地工事を行ってください。必ず端子台のアースを使用してください。

※100Vで使用の場合は、D種接地工事は不要です。



⚠ 電源線は解除ボタンを押さずに引き抜かないでください。
接点金具が変形し、焼損、漏電、感電、不点灯の原因となります。

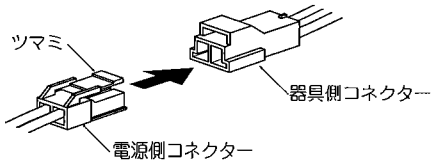
⚠ 接続不完全や容量オーバーの場合、火災・感電・器具故障の原因となります。

⚠ 電気設備技術基準で定められたD種接地工事を必ず行ってください。火災・感電の原因となります。

4．電源ユニットを埋込穴より挿入し、天井内で横転などしないように設置してください。

⚠ 電源ユニットが器具に触れないように設置してください。火災の原因になります。

5．器具側コネクターに電源側コネクターを確実に差し込み接続してください。



⚠ 接続不完全の場合、火災・漏電の原因となります。

6．枠を埋込穴に押し込んでください。
●取付バネ(2ヶ所)を矢印方向へ縮め、枠を埋込穴へ押し込んでください。(表面図参照)

⚠ 取付けが不十分な場合、器具落下の原因となります。